

令和7年12月23日

安曇野市教育委員会

令和7年12月定例会

会 議 議 案

安曇野市教育委員会

議案第1号	教育部 こども園幼稚園課
令和7年12月23日提出	(課長)佐々木真貴 (担当) 大堀正人

件名	安曇野市保育協力員設置要綱の一部改正について
決定を要する事項の内容	要綱改正の承認
要旨	要綱の任期等に関する内容の追記及び表記を修正するもの。
説明	<p>1 改正内容</p> <p>(1) 任期等に関する項の訂正 ・再任規定及び欠格事項の追加</p> <p>(2) 表記の修正 保育所入所児童 → 乳幼児</p> <p>(3) その他字句の訂正</p> <p>2 施行日 令和8年1月1日</p> <p style="text-align: right;">(以上)</p>

○安曇野市保育協力員設置要綱（令和4年安曇野市教育委員会告示第14号）

改正後	改正前
<p>(趣旨)</p> <p>第1条 この要綱は、<u>乳幼児の</u>情操教育の推進と保育の円滑な実施を図るため、<u>認定こども園等</u>に安曇野市保育協力員（以下「協力員」という。）を設置することについて、必要な事項を定めるものとする。</p> <p><u>(配置する認定こども園等)</u></p> <p><u>第1条の2 安曇野市立認定こども園条例（平成28年安曇野市条例第36号）第2条に規定する認定こども園及び安曇野市立幼稚園条例（平成17年安曇野市条例第227号）第1条に規定する安曇野市立穂高幼稚園に協力員を置く。</u></p> <p>(任務)</p> <p>第2条 協力員は、<u>その属する認定こども園又は幼稚園において園長の指示により、次に掲げる事項</u>を行う。</p> <p>(1) <u>乳幼児</u>との交流及び必要な指導に関すること。</p> <p>(2) (略)</p> <p>2 協力員は、<u>任務上乳幼児</u>に関して知り得た秘密を厳守すること。</p> <p>(委嘱)</p> <p>第3条 協力員は、市内に居住するおおよそ60歳から70歳までの者で、児童福祉に関する熱意を有する<u>ものうちから教育委員会が委嘱する。</u></p> <p>(任期等)</p> <p>第4条 (略)</p> <p>2 <u>協力員は、再任することができる。</u></p> <p>3 <u>第1項の規定にかかわらず、協力員が次の各号のいずれかに該当するときは、その職を免ずることができる。</u></p> <p>(1) <u>自己都合により、解任を申し出たとき。</u></p> <p>(2) <u>任務遂行に支障があり、又はこれに耐えられないとき。</u></p> <p>(3) <u>任務を怠り、又は任務上の指示に違反したとき。</u></p> <p>(4) <u>協力員としてふさわしくない行動があったとき。</u></p>	<p>(趣旨)</p> <p>第1条 この要綱は、<u>保育所入所児童の</u>情操教育の推進と保育の円滑な実施を図ることを目的に、<u>市長が定める保育所に</u>安曇野市保育協力員（以下「協力員」という。）を設置することについて、必要な事項を定めるものとする。</p> <p>(業務)</p> <p>第2条 協力員は、<u>市長の指定する保育所で園長の指示により、次の業務</u>を行う。</p> <p>(1) <u>保育所入所児童</u>との交流及び必要な指導に関すること。</p> <p>(2) (略)</p> <p>2 協力員は、<u>業務上児童</u>に関して知り得た秘密を厳守すること。</p> <p>(採用条件)</p> <p>第3条 協力員は、市内に居住する<u>概ね60歳から70歳までの者で、児童福祉に関する熱意を有する者とする。</u></p> <p>(任期及び定員)</p> <p>第4条 (略)</p>

議案第2号	教育部 各課
令和7年12月23日提出	

タイトル	共催・後援依頼について																	
決定を要する事項の内容	教育委員会の共催・後援依頼についての協議																	
要旨	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">課名</th> <th style="text-align: center;">共催</th> <th style="text-align: center;">後援</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">学校教育課</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">生涯学習課</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">文化課</td> <td style="text-align: center;">1件</td> <td style="text-align: center;">1件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">子ども家庭支援課</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1件</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(詳細 別紙)</p>			課名	共催	後援	学校教育課			生涯学習課		1件	文化課	1件	1件	子ども家庭支援課		1件
課名	共催	後援																
学校教育課																		
生涯学習課		1件																
文化課	1件	1件																
子ども家庭支援課		1件																
<p>○安曇野市教育委員会の共催及び後援等に関する取扱基準（平成21年教育委員会告示第9号） （定義）</p> <p>第2条 この基準における用語の定義は、次の各号に定めるところによる。</p> <p>(1) 行事 講演会、演奏会、展覧会等の集会、体育大会等の催し物をいう。</p> <p>(2) 共催 行事の企画又は運営に参加し、共同主催者としての責任の一部を負担することをいう。</p> <p>(3) 後援 行事の趣旨に賛同し、名義の使用を承認することをいい、責任の負担はしないことをいう。</p> <p>（審査基準）</p> <p>第3条 教育委員会は、次の各号に掲げるいずれかの団体が主催する行事は、共催又は後援するものとする。</p> <p>(1) 国又は地方公共団体</p> <p>(2) 学校又は学校の連合体</p> <p>2 教育委員会は、前項の団体以外が主催する場合は、次に掲げる事項を満たすことが明らかに確認できるものに限り、共催又は後援をするものとする。</p> <p>(1) 行事の内容が教育、学術、文化又は子どもの健全育成に寄与するものであること。</p> <p>(2) 公益性のあるもので営利を目的としないものであること。</p> <p>(3) 政治活動又は宗教活動と認められないものであること。</p> <p>(4) 参加者等の参集予定範囲が市内全域又はそれ以上であること。</p> <p>(5) 入場料、参加料、出品料等の経費を主催者が徴収するものについては、その経費の算出等について配慮がなされており、営利事業的なものでないこと。</p> <p>(6) 団体内の親睦等が主たる目的ではないこと。</p> <p>（教育長の専決範囲）</p> <p>第4条 教育長は、次に掲げる行事については、専決により後援の承認を行うことができる。</p> <p>(1) 前条第1項に規定する行事</p> <p>(2) 過去に教育委員会が承認した行事（主催者及び行事の趣旨が同一であって、講演、演奏、展示等の内容が異なるものを含む。）</p> <p>2 前項第2号の規定にかかわらず、過去に承認を受けた行事と主催者及び趣旨が同一であっても、承認を受けようとする行事に係る講演、演奏、展示等の内容が前条第2項各号に掲げる要件を満たしているか判断し難い場合は、専決できないものとする。</p>																		

申請書等は、安曇野市情報公開条例（平成18年安曇野市条例第5号）第5条第1項第2号に規定する個人に関する情報であって、特定の個人が識別され、又は識別され得るものに該当するものであるため、非公開とします。

【生涯学習課】

■映画「ぼくが生きて、ふたつの世界」自主上映会

主催：映画「ぼくが生きて、ふたつの世界」安曇野市上映実行委員会

種別(後援)

申請者	申請理由	申請日	開催日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	R6	R5	R4	所管課意見
映画「ぼくが生きて、ふたつの世界」安曇野市上映実行委員会 代表 川角 卓	聴覚障がいを含めたすべての障がいのある方への理解を深める生涯教育を提供するため。	12月5日	令和8年3月8日(日)	豊科公民館ホール	すべての障がいのある方への理解を深め、共生することができる地域社会を目指す機運を高めるため。	「ぼくが生きて、ふたつの世界」の上映	-	-	-	基準第3条第2項により可

【文化課】

■波田少年少女合唱団 OB・OGコンサート

主催：波田少年少女合唱団

種別(後援)

申請者	申請理由	申請日	開催日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	R6	R5	R4	所管課意見
波田少年少女合唱団 代表 一色信行	文化・芸術の推進に資するため。安曇野市民の団員も演奏するため安曇野市の皆さんにもお越しいただくため。	11月27日	令和8年2月7日(土)	松本市波田文化センター・アクトホール	練習を重ねた成果を披露させていただく機会として、多くの方々へ感謝を込めて演奏するとともに、合唱活動を通じて生涯にわたり合唱を通じた社会貢献を行う。	波田少年少女合唱団のOGによる、合唱のコラボ 入場料 500円	-	-	-	基準第3条第2項により可

■語りの会(東京・松本・穂高)合同に寄るスペシャル「おはなしをいっぱい楽しむ会」

主催：穂高絵本とお話の会

種別(共催)

申請者	申請理由	申請日	開催日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	R6	R5	R4	所管課意見
穂高絵本とお話の会 代表 竹内悦子	「語り」は、読書への興味を有む重要な要素であり、文化の継承や交流の場となることから市図書館と協力して開催したい。	12月2日	令和8年3月18日(水)	安曇野市穂高交流学習センター「みらい」内 多目的交流ホール	「語り」の世界を知っていただき、その世界を楽しんでいただく。語りの文化を広める。	NPO法人語り手たちの会、松本おはなしの会、穂高絵本とお話の会による多様な「語り」の会。	-	-	-	基準第3条第2項により可

【子ども家庭支援課】

■安曇野における木育推進事業(木育キャンプin安曇野)

主催:安曇野で木育を推進する会

種別(後援)

申請者	申請理由	申請日	開催日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	R6	R5	R4	所管課意見
安曇野で木育を推進する会 代表田中 子	安曇野市子ども・子育て支援事業計画に「安心して暮らせるまち 出産・子育て環境が充実したまちづくり」を基本理念に掲げており、「木育」の普及性は高いため。また青少年の健全育成に資するため	11月28日	令和8年1月31日(土)・2月1日(日)	安曇野市役所4階大会議室	「木育」の活動を通し自然環境の豊かな安曇野をさらに子育てしやすい地域とすることを旨とする。	『移動型おもちゃ美術館』を誘致、「さとぶろ。」等と連携した木育イベントを開催	-	-	-	基準第3条第2項により可

報告第1号	教育部
令和7年12月23日提出	

タイトル	安曇野市議会 令和7年9月定例会における一般質問等について
要旨	市議会9月定例会の一般質問の概要等について報告するもの
説明	<p>1 期日</p> <p style="padding-left: 40px;">令和7年9月3日（水曜日）</p> <p style="padding-left: 80px;">9月4日（木曜日）</p> <p style="padding-left: 80px;">9月5日（金曜日）</p> <p>2 概要</p> <p style="padding-left: 40px;">別紙のとおり</p>

◇ 一 志 信一郎

- 1 堀金児童館のプレールームにクーラーがなく、誰も利用していなかった。クーラーの設置予定や、他の暑さ対策について伺う。
- 2 夏休み中、自由来館の子どもが多く、図書室やコミュニケーションルームが手狭。プレハブでもよいので教室の増築を検討してはどうか。（堀金児童館）
- 3 堀金児童館は旧堀金村の木造保育園を活用しており、廊下や屋根など改修が必要。特に蛍光灯の交換が困難である。改修計画はあるか。

○教育部長

- 1 堀金児童館と三郷児童館にはプレールームにエアコンが未設置であり、今定例会で設計業務の予算を計上。来年夏までに設置予定。加えて、令和6年度から2年間で遮熱フィルムを窓に貼る対策も進行中。
- 2 夏休みは利用者が増え混雑するが、令和5年度にプレハブを改装して児童クラブ室を拡張済み。市内では他地域の混雑も深刻であり、今後も利用状況を見ながら優先順位をつけて施設整備を進めていく。
- 3 堀金児童館と同時期に建てられた高家児童館の劣化がより深刻なため、まずは高家児童館の更新に取り組む。堀金児童館は指定管理者と連携し、必要な修繕を行いながら適切に維持管理していく方針。

◇ 中 村 今朝子

- 1 避難所となる学校体育館の空調整備について、国の補助制度を活用し、空調効率や脱炭素化を考慮した最新技術の導入を検討すべきではないか。また、災害時の停電に備えた非常用発電機の設置も含めた対応を求める。
- 2 発達障がいのある児童生徒の現状について、本市の実態を伺う。
- 3 就学相談の現状と課題について伺う。

○教育部長

- 1 普通教室への空調設置は完了し、現在は特別教室への整備を進行中。体育館への空調設置の必要性は認識しており、大型扇風機を活用している。今後は関係部局と連携し、体育館への空調整備を検討していく。
- 2 安曇野市では、発達障がいの診断または判定を受けている児童生徒は、小学生447人、中学生217人の計664人で、全体の9.5%にあたる。
- 3 令和6年度は249件の就学相談を実施。年長児の就学相談は全体の15%で、年中児の相談も保護者の希望に応じて実施。公私立の保育施設や発達支援施設と連携し、幼児期からの早期

支援に取り組んでいる。

◇ 井出勝正

- 1 いじめや不登校の原因分析が不十分ではないか。深刻な事案への対応や、義務教育修了後の支援について伺う。
- 2 カリキュラム・オーバーロードの認識と、全国学力調査、トコトン（TOCO-TON）による教育課程への影響について伺う。
- 3 教育基本計画にある「生産性の向上」やSociety5.0との関連、メディアリテラシー教育の位置づけについて伺う。

○教育部長

- 1 いじめは「嫌だと感じたこと」を認知し、事実確認と原因分析を丁寧に実施。不登校は個々の背景が異なり、居場所の確保と関係機関との連携で支援。義務教育修了後も福祉部局や高校と連携し支援を継続している。

○教育長

- 2 学習指導要領に基づき、時数には多少の余裕を持たせている。過度な負担とは捉えていないが、学校のゆとりは必要と認識。全国学力調査は競争目的ではなく、学びの改善に活用。トコトンは新しい教育の在り方を模索する取組で、教員のやりがいや業務効率化にもつながると考えている。
- 3 計画の冒頭は国・県の教育政策を整理したもので、市の教育目標には「生産性向上」は含まれていない。教職員の資質向上や業務効率化は含まれるが目的ではない。メディアリテラシー教育は全学年で実施しており、保護者向けの啓発活動も継続している。

◇ 林孝彦

- 1 公共施設整備の進展と新計画の目標と取組について、教育長の見解を伺う。
- 2 新市立博物館整備の現状と今後の取組、田淵行男の顕彰を自然史要素として位置づける提案について伺う。
- 3 小中学校の建て替えや長寿命化、プールの改修や集約化、室内温水プールの整備についての現状と今後の取組を伺う。
- 4 平和を考える取組の継続強化について、教育長の見解を伺う。
- 5 戦争遺跡や資料の保存・啓発の現状と今後の取組について伺う。

○教育長

- 1 教育委員会所管の事業としては、新市立博物館の建設について検討委員会を立ち上げ、方

向性を議論中。市民や関係者の意見を丁寧に聞きながら進めていく。

○教育部長

- 2 検討委員会で新市立博物館の整備方針とコンセプトを議論中。安曇野の自然や歴史、先人の業績を発信する施設として整備を進める方針。
- 3 学校施設の老朽化は認識しており、長寿命化計画に基づき整備を進める。プールの集約化は現時点では考えていないが、水泳授業の在り方も含めて今後検討していく。

○教育長

- 4 過去の歴史を学ぶことは未来への指標となる。中学生の広島派遣や博物館での展示・講座などを通じて、平和教育を継続的に推進している。

○教育部長

- 5 戦後80年を機に、戦争遺跡のブックレット刊行や企画展を開催。新たな証言や資料も発見されており、継続的な発信を通じて戦争の記憶を風化させない取組を進めていく。

◇ 矢澤毅彦

- 1 猛暑による体育館での授業中止の状況と基準、頻度について伺う。
- 2 市内小中学校の体育館空調整備の現状と今後の計画について伺う。
- 3 体育館の耐震性や照明・天井の落下リスクへの対応状況について伺う。
- 4 非常用電源や自家発電設備の設置状況と空調稼働の可否について伺う。
- 5 市内のタータンレーンの設置状況（場所・年度・規格）について伺う。

○教育部長

- 1 本年度1学期に2校で各1日授業を中止。暑さ指数（WBGT）が31以上の場合は原則中止としており、毎月注意喚起を行っている。
- 2 普通教室の空調設置は完了。特別教室の整備を進行中で、体育館には未設置。今後、関係部局と連携し検討を進める。
- 3 全体育館で非構造部材の耐震化工事は完了。23施設中15施設が新耐震基準、残り8施設も耐震補強済みまたは基準を満たしており、安全性は確保されている。
- 4 小型発電機は配置済みだが、空調用ではないため長期停電時には空調は稼働不可。今後、関係部署と連携し、非常用電源の整備を検討していく。
- 5 豊科南中と豊科北中の2校に設置。平成16年頃、幅1.22m×長さ約60mの2レーンで、材質はウレタン製。

◇ 内 川 集 雄

- 1 親子のふれあいの時間を確保するため、平日に家族で体験活動などができる「ラーケーションの日」を設け、学校を欠席扱いにしない制度の導入を提案。

○教育部長

- 1 家族の時間は大切と認識しており、他自治体ではラーケーションを出席扱いとする例もあるが、授業の補完が条件となっている。市として制度導入の予定はないが、長期化した夏季休暇などを活用して家族での活動を行ってほしいと考えている。

◇ 岡 村 典 明

- 1 市内児童遊園の遊具点検結果について。
①撤去された遊具の数や種類、撤去の基準を伺う。
②撤去後の遊具の新設予定や種類、住民・保護者の意見の反映について伺う。
2 旧三郷東部認定こども園跡地の今後の活用予定とスケジュールについて伺う。

○教育部長

- 1 ①使用不可と判定された遊具は162基で、現時点で撤去済みまたは撤去中のものは3基。種類は滑り台、ブランコ、鉄棒、雲梯、砂場など。
②撤去のみを行う遊園と入替え予定の遊園に分けて区長等に説明中。撤去は年度内完了予定、入替えは次年度にずれ込む可能性あり。導入遊具は設計者や保育士と相談し決定。保護者からの直接意見は未聴取だが、近隣こども園を通じて小型遊具の要望を把握しており、参考にする。
2 旧園舎は令和8年3月末までに解体予定。個人所有地は令和7年度末に返還予定。市所有地は行政財産から普通財産に変更し、市で管理を継続する。

◇ 猪 狩 久美子

- 1 現在の一時預かり事業の開始時期と近年の利用状況について伺う。
2 こども誰でも通園制度の目的と一時預かり事業との違いについて伺う。
3 こども誰でも通園制度の運用方法について。
①一時預かりとの並行実施の有無。
②市内全園での実施か。
③登録・予約方法について。
④予約締切と緊急対応の可否。

⑤現場の負担への対応。

- 4 事前面談での発達状況やアレルギー等の情報把握について伺う。
- 5 短時間・不定期利用による子どもへの影響や慣らし保育の対応について伺う。
- 6 国の予算措置と利用者負担の仕組みについて伺う。

○教育部長

- 1 旧町村時代に一部地域で開始し、合併後に全市へ拡大。令和5年度は実利用668人・延べ2,111人、令和6年度は800人・延べ2,602人。主に6か月～5歳児が対象で、理由は仕事や家庭の都合。月15日利用希望者は全体の約1割。
- 2 通園制度は子どもの育ちを支援することが目的で、給付制度として全国共通。一時預かりは保護者の都合に対応する事業であり、利用時間や料金体系が異なる。
- 3 ①制度は実施園を分けて運用予定。
②市内公立1園で実施予定、私立1園も相談中。
③事前登録制で、電話予約を想定。
④面談済みで空きがあれば前日予約も可。
⑤現場の負担軽減に配慮しつつ運用を検討。
- 4 面談時に必要な情報を把握し、丁寧に対応する。
- 5 子どもの発達状況に応じて個別に判断し、保育士が丁寧に対応。慣らし保育の必要性も含めて検討する。
- 6 令和8年4月から給付制度として開始予定。年齢別の基準単価が設定され、利用者負担は1時間あたり300円程度を想定。詳細は今後決定。

◇ 小林 純子

- 1 香害と化学物質過敏症への対策として、教職員・保護者・児童生徒への教育や啓発活動の強化について伺う。
- 2 香害に関する全校的な学習や啓発の必要性について伺う。
- 3 保健調査票に香害や化学物質過敏症に関する項目を追加すべきではないか。
- 4 香害による健康被害を受けた児童生徒への一貫した配慮方針の必要性について伺う。
- 5 柔軟剤や合成洗剤の使用自粛を教育委員会として強く打ち出すべきではないか。

○教育長

- 1 平成30年から香害を重要課題と認識し、通知やポスター掲示、研修会を実施。今後も教室環境の確保、意識改革、保護者への啓発を進め、全ての子どもが安心して過ごせる学校づくりに取り組む。

- 2 教室環境の確保、教職員・児童生徒・保護者の意識改革の3点を重視。香害は人権の問題と捉え、理解と配慮を育む教育を進める。研修や啓発の強化についても前向きに検討する。

○教育部長

- 3 既存の自由記述欄で対応可能と考えているが、意見として受け止め、今後検討する。

○教育長

- 4 個別の状況に応じて保護者・学校と連携し、柔軟に対応。制汗剤の無香料使用の指導なども実施。小集団での活動も視野に入れ、本人の希望を尊重しながら支援を進める。
- 5 教育委員会として真摯に対応していくが、香害は教育分野だけでなく、環境・医療・社会全体で取り組むべき課題。社会全体の理解と連携が必要と考えている。

◇ 大竹啓正

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1 語学教育の現状を踏まえ、海外での語学研修や短期留学などの取組について伺う。2 英語圏との姉妹都市提携が外国語教育や国際教養の取得に資するかについて伺う。 |
|---|

○教育部長

- 1 現在、海外での語学研修や短期留学は実施していないが、市内小中学校では次の3つの外国語教育事業を実施中である。(1)市内17校に11名のALT(外国語指導助手)を配置(2)中学2年生対象のALTによる課外英語授業(3)小学5年生対象のオンライン国際交流事業

○教育長

- 2 姉妹都市提携を前提とした答弁ではないが、オンライン国際交流事業を通じて、児童が英語の楽しさや異文化への関心を高めている。成功体験を重ねることが重要であり、今後も外国語教育・国際理解教育・国際感覚の育成に努めていく。

◇ 竹内秀太郎

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1 豊科南小学校の改修工事について、長寿命化改良工事の見直し内容と検討方針を伺う。改築工事への変更の可能性について伺う。2 豊科南小学校の改修工事の着工・竣工予定について伺う。3 安曇野市人口ビジョンに関連し、未満児保育の実態と支援対策について伺う。 |
|---|

○教育長

- 1 長寿命化改良工事以外の方法も含めて、豊科南小学校に最も適した改修方法を精査・検討する予定。総合的な検討の結果次第で、長寿命化改良工事以外の方法も選択肢となる。
- 2 三郷小学校の改良工事終了後に着工予定。三郷小学校は令和7年度末に竣工予定。

○教育部長

- 3 市内認定こども園と民間事業者で3歳未満児の受入れを実施しており、待機児童はゼロ。令和8年度から「こども誰でも通園制度」を導入予定で、多様な子育て支援を行う。

◇ 増井裕壽

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1 天蚕学習の教育機会の拡充について、学校教育との連携強化を提案。2 認定こども園の園庭芝生化計画に関し、保護者への説明不足や不安の声を踏まえ、改めて説明会の開催を提案。 |
|--|

○教育部長

- 1 穂高北小などで飼育体験やコサージュづくりを実施中。市内の美術館・博物館による「あづみの学校ミュージアム」でも天蚕を紹介しており、郷土学習の一環として今後も継続して取り組む。
- 2 広報やSNS、保護者会、連絡アプリ等で周知しており、各園でも園長を通じて説明している。説明会の要望はこれまで寄せられていないが、今後も園と連携し、保護者の意見を踏まえて丁寧に進めていく。

(反問 教育部長) 議員は芝生化に反対なのか

(増井議員) 芝生化には賛成であり、保護者の不安解消のために説明会開催を求めた。

◇ 白井泰彦

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1 外国人との多文化共生社会づくりにおける教育分野での現状と課題について伺う。2 外国籍児童生徒の家族などとの交流を学校教育に取り入れることについての見解を伺う。 |
|--|

○教育部長

- 1 市内小中学校では、日本語学習が必要な外国籍児童生徒に対して日本語指導や教科学習支援を実施。また、市内4か所で日本語教室を開設し、オンライン教室も導入。県の事業とも連携し、言語や文化の壁に悩む外国籍市民の支援を進めている。
- 2 家庭との交流は生涯学習課の日本語教室などで対応しており、学校では主に児童生徒への支援を行っている。

(白井議員より教育長へ2について答弁を要求)

○教育長

- 2 外国籍児童の日本語習得を優先しており、日常の遊びや学習を通じた自然な交流はあるが、家族との交流を特別に取り出して行うことは現時点では考えていない。

(以上)

報告第2号は、安曇野市情報公開条例（平成18年安曇野市条例第5号）第5条第1項第5号に規定する自治体の実施機関等の内部における審議、検討又は協議に関する情報で、公にすることにより、率直な意見の交換又は意思決定の中立性が損なわれるおそれのある案件に該当するため非公開とします。

報告第3号	教育部 文化課
令和7年12月23日提出	(課長) 三澤新弥 (担当) 堀久士

件名	安曇野市文化財保存活用地域計画の文化庁による認定取得について
要旨	標記計画が文化財保護法第183条の3に基づく法定計画として文化庁の認定を取得したので報告する。
説明	<p>1 計画の目的、概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化やライフスタイルの多様化により、後世への継承が危ぶまれる指定文化財などや、地域で大切に伝えられてきた「地域の宝物」について、次世代へ確実に継承するためのマスタープラン兼アクションプランである。 ・ アクションプランとして50の具体的措置を掲げ、市民に歴史文化の特徴をわかりやすく伝えることを目的に、7つの関連文化財群を設定する。 ・ 本計画は安曇野市総合計画の下位に位置づけ、関連する行政計画と連携・整合を図りながら運用する。 ・ 計画期間は令和8年度から令和15年度までの8年間とする。 <p>2 経過</p> <p>令和5年6月 部長会議、議会等にて策定方針説明 令和6年6月～12月 アンケート、ワークショップの実施 令和7年6月27日～7月27日までパブリックコメント実施 11月 文化庁に申請 12月19日 文化庁による認定の報道発表 (策定協議会計7回、庁内プロジェクト会議計4回、文化庁との協議を随時実施)</p> <p>3 今後の予定</p> <p>令和8年3月に議会報告し、印刷物を市内の教育機関中心に配布予定</p> <p>4 その他 別冊資料あり</p>

報告第4号、第5号は、安曇野市情報公開条例（平成18年安曇野市条例第5号）第5条第1項第2号に規定する個人に関する情報であって、特定の個人が識別され、又は識別され得るものに該当するものであるため、非公開とします。

報告第6号	教育部 各課
令和7年12月23日提出	

タイトル	後援依頼の教育長専決の報告について		
報告を要する事項の内容	教育長専決に伴う報告		
要旨	課名	後援	
	学校教育課	1件	
	生涯学習課	2件	
	文化課	2件	
	子ども家庭支援課	2件	
<p>○安曇野市教育委員会の共催及び後援等に関する取扱基準（平成21年教育委員会告示第9号） （定義）</p> <p>第2条 この基準における用語の定義は、次の各号に定めるところによる。</p> <p>（1）行事 講演会、演奏会、展覧会等の集会、体育大会等の催し物をいう。</p> <p>（2）共催 行事の企画又は運営に参加し、共同主催者としての責任の一部を負担することをいう。</p> <p>（3）後援 行事の趣旨に賛同し、名義の使用を承認することをいい、責任の負担はしないことをいう。</p> <p>（審査基準）</p> <p>第3条 教育委員会は、次の各号に掲げるいずれかの団体が主催する行事は、共催又は後援するものとする。</p> <p>（1）国又は地方公共団体</p> <p>（2）学校又は学校の連合体</p> <p>2 教育委員会は、前項の団体以外が主催する場合は、次に掲げる事項を満たすことが明らかに確認できるものに限り、共催又は後援をするものとする。</p> <p>（1）行事の内容が教育、学術、文化又は子どもの健全育成に寄与するものであること。</p> <p>（2）公益性のあるもので営利を目的としないものであること。</p> <p>（3）政治活動又は宗教活動と認められないものであること。</p> <p>（4）参加者等の参集予定範囲が市内全域又はそれ以上であること。</p> <p>（5）入場料、参加料、出品料等の経費を主催者が徴収するものについては、その経費の算出等について配慮がなされており、営利事業的なものでないこと。</p> <p>（6）団体内の親睦等が主たる目的ではないこと。</p> <p>（教育長の専決範囲）</p> <p>第4条 教育長は、次に掲げる行事については、専決により後援の承認を行うことができる。</p> <p>（1）前条第1項に規定する行事</p> <p>（2）過去に教育委員会が承認した行事（主催者及び行事の趣旨が同一であって、講演、演奏、展示等の内容が異なるものを含む。）</p> <p>2 前項第2号の規定にかかわらず、過去に承認を受けた行事と主催者及び趣旨が同一であっても、承認を受けようとする行事に係る講演、演奏、展示等の内容が前条第2項各号に掲げる要件を満たしているか判断し難い場合は、専決できないものとする。</p>			

■専決案件（総括表）

No	行事名	主催者	開催日程	専決理由	所管
1	バリフリこどもまつり	バリフリマルシェ実行委員会	令和8年1月24日(土)、25日(日)、2月14日(土)、15日(日)	過去承認	学
2	第12回信州安曇野ハーフマラソン	信州安曇野ハーフマラソン実行委員会	令和8年6月7日(日) 8:30~12:00	過去承認	生
3	2026 新春さわやか元旦マラソン	安曇野総合型地域スポーツクラブ スポネット常念	令和8年1月1日(木) 10:00~11:30	過去承認	生
4	第12回ムジカベベ0才からの音楽会 第4回3才からのわくわくコンサート	ムジカベベ0才からの音楽会松本	令和8年1月18日(日)	過去承認	文
5	第59回 わくわくキッズコンサート	「ホッと」演奏ボランティア協会	令和8年1月23日(金)	過去承認	文
6	1日だけの忍者体験レッスン 2026/スポーツ鬼ごっこ体験会	パートナーズギア	令和8年2月23日(月)~3月19日(木)	過去承認	子
7	第32回中日旗争奪明科杯地区交流少年フットサル大会	安曇野市スポーツ少年団明科支部	令和8年3月1日(日)	過去承認	子

【学校教育課】

■ハリアリ子どもまつり

主催：ハリアリ実行委員会

種別(後援)

申請者	申請理由	申請日	開催日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	R6	R5	R4	所管課意見
ハリアリ実行委員会 西條 智香	安曇野市民及び、市内の小中学生とその保護者の皆様に活動を広く知っていただくため。		令和8年1月24日 (土)、25日(日)、2月 14日(土)、15日(日)	1月:あずみの住宅 公園 2月:松本南住宅公 園	安曇野の方々にも知っていたいだけのため、活動として、障がいのあるかかわらず楽しめる場所を提供し、交流を通じた啓発活動を行う。 障がい者が作った製品、地域で愛されるお店の魅力、情報発信を行うことも食卓も開催して、こども食堂利用のご家族と障がい児童などをして、いる家族同士の交流を深めたり、一般の方にも理解を深めてもらえる場所づくり。	安曇野などの飲食店による「ハリアリ」の販売や様々な体験(リバーウォーク、歌やダンスのパフォーマンス)を行い、社会参加に障害のある障がい児(者)とその家族が楽しめる場所を創出する。また、障がいに対する理解を深める学びの場とする。こども食堂についても広く知ってもらえる場とする。	○	○	○	基準第3条第2項及び第4条第1項第4号により可
専決日:令和7年12月5日 結果(○) 専決の理由(過去承認)										

【生涯学習課】

■第12回信州安曇野ハーマラソン

主催：信州安曇野ハーマラソン実行委員会

種別(後援)

申請者	申請理由	申請日	開催日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	R6	R5	R4	所管課意見
信州安曇野ハーマラソン実行委員会 高橋 秀生	・生涯スポーツの一環としてのマラソンの普及を図り、地域の活性化につなげるため。 ・広く市民の方に周知し、多くの方に退会に参加していただくため。		令和8年6月7日(日) 8:30~12:00	安曇野市専科南郡 総合公園/安曇野 市総合体育館 (ANセンター) (スタート・フィニッシュ会場)	安曇野の自然や人の魅力を全国に発信するため、第12回信州安曇野ハーマラソンを開催します。スポーツを通じた交流人口の拡大と地域の活性化を目的とします。	ハーマラソン(21.0975km) 定員:5,200人 参加資格:大会当日18歳以上 参加料:7,000円(税込)(予定) ・フィニッシュ(2km) 定員:300組600人 参加資格:大会当日18歳以上の保護者(1人)と小学生(1~2人)の2~3人組 参加料3,500円/1組(小学生2人場合は4,500円/1組)	○	○	○	基準第3条第2項及び第4条第1項第4号により可
専決日:令和7年11月20日 結果(○) 専決の理由(過去承認)										

■2026新春さわやか元旦マラソン

主催：安曇野総合型地域スポーツネット常念

種別(後援)

申請者	申請理由	申請日	開催日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	R6	R5	R4	所管課意見
安曇野総合型地域スポーツネット常念 代表 臼井 良臣	市民に参加を呼びかけ、生涯スポーツの推進を図る。また、他世代とのコミュニケーションの場を設ける。		令和8年1月11日(木) 10:00~11:30	集合:堀金多目的 屋内運動場 常念 ドーム スタート・ゴール:堀金中央公園西側	市民の健康・安全を祈願し、新年を新たな決意を持ってスタートする場として開催する。	世界かんかん、施設遺産拾り腰マラソン、ユース 2km・3km・5km 参加費:100円(保険料として) 参加予定人数:200名	-	○	○	基準第3条第2項及び第4条第1項第4号により可
専決日:令和7年12月8日 結果(○) 専決の理由(過去承認)										

【文化課】

■第12回ムジカバベ0才からの音楽会第4回3才からのわくわくコンサート

主催：ムジカバベ0才からの音楽会松本

種別(後援)

申請者	申請理由	申請日	開催日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	R6	R5	R4	所管課意見
ムジカバベ0才からの音楽会松本 六郷 栄夏	音楽技術の普及及び向上、地域・文化芸術の振興発展に寄与する目的の達成のため。		令和8年1月18日(日)	安曇野市豊科交流センター「きぼう」多目的交流ホール	地域の子育て世代の方々に、忙しい日常を離れてリラックスして頂きたいため。	ストーリー性のある参加型コンサート「カートの編成で、手遊び歌から童謡、クラシックまで幅広くお届けします。 入場料:900円			○	基準第3条第2項及び第4条第1項第4号により可
専決日:令和7年11月20日		結果(○)		専決の理由(過去承認)						

■第59回 わくわくキッズコンサート

主催:「かも」演奏ボランティア協会

種別(後援)

申請者	申請理由	申請日	開催日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	R6	R5	R4	所管課意見
「かも」演奏ボランティア協会 代表 牛山 孝介	多くの方にコンサートへお越しいただき、音楽文化の振興に寄与したい。		令和8年1月23日(金)	松本市庄内 庄内地区公民館 大会議室	子連わでコンサートへ行けない方や、小さいお子さんが、夜間のコンサートへ行けない方の為に昼間にコンサートを行い、音楽に触れて欲しい。	「かも」演奏ボランティアコンサート			○	基準第3条第2項及び第4条第1項第4号により可
専決日:令和7年12月4日		結果(○)		専決の理由(過去承認)						

【子ども家庭支援課】

■1日だけの忍者体験レッスン2026/スポーツ鬼ごっこ体験会

主催:パートナーズギア

種別(後援)

申請者	申請理由	申請日	開催日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	R6	R5	R4	所管課意見
パートナーズギア(忍者ナン松本中央)小嶋集	該当地域の子どもの運動能力向上や運動習慣の推進を図ることで活動の認知、普及につなげ地域の青少年の健全育成に係わるイベントにするため		令和8年2月23日(月) ～3月19日(木)	2月23日 芳川体育館、24日 松本柔剣道場、26日 ANC7アリーナ、27日 穂高総合体育館、3月16日 芳川体育館、19日 ANC7アリーナ	・身体を動かす楽しさを感じてもらおう ・身体の正しい動かしかた ・運動教室の認知拡大	走る抜ける跳ぶといった身体の基礎動作を学ぶことを主な内容とする			○	基準第3条第2項及び第4条第1項第4号により可
専決日:令和7年12月1日		結果(○)		専決の理由(過去承認)						

■第32回中日旗争奪明科杯地区交流少年フットサル大会

主催：安曇野市フットボール少年団明科支部

種別(後援)

申請者	申請理由	申請日	開催日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	R6	R5	R4	所管課意見
安曇野市フットボール少年団明科支部 加々美 浩一	フットボール振興への寄与、地域の子どもたちの体力向上をはかるため		令和8年3月1日(日)	明科体育館 明科 中学校体育館	フットボール普及や技術の向上、地域選手との交流、冬季における体力向上等	左記を目的に最大20チームのトーナメント方式にて勝敗を競う		○	-	基準第3条第2項及び第4条第1項第4号により可
専決日:令和7年12月15日		結果(○)		専決の理由(過去承認)						

令和7年度 事業進捗状況報告(懸案事項等)

1 学校教育課

教育指導室・学校教育担当

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み
学校保健事業関係	1 教職員健康推進事業 ・11/24(月)~12/7(日)第2回ストレスチェック	1 カウンセリングルーム実施 1/18(日)市役所本庁舎
就学時健診業務	1 欠席者へ総ざらい受診を勧奨	1 来年度実施日程調整 各学校医・学校歯科医、市内 小学校へ日程調整を依頼
就学援助事務	1 就学援助費 ・12/17(水)修学旅行費支給 ・医療券発行(後期) ・事前支給に係る案内文書配布 2 特別支援教育就学奨励費 ・12/17(水)修学旅行費支給	1 就学援助 ・1/5(月)~1/30(金)事前 支給受付 ・後期支払いに係る調査 (学校、給食センター) 2 特別支援教育就学奨励費 ・後期支払いに係る調査 (学校、給食センター)
GIGA スクール	1 1人1台端末更新関係 ・共同調達の仕様検討 2 ICT 教育推進委員会 ・児童生徒の教育活動への生成 AI 導入に向けた、 一部学校への試験的導入(堀金小、堀金中)	1 1人1台端末更新関係 ・共同調達の仕様決定、共同 調達への参加 2 ICT 教育推進委員会 ・児童生徒の教育活動への生 成 AI 導入に向けた、一部 学校への試験的導入 (豊科北中)3学期
コミュニティスク ール事業	1 第2回学校運営協議会 ・12/9(火) 豊科南小学校、堀金中学校 2 地域学校協働本部連絡会 ・12/11(木) 穂高地域 ・12/15(月) 豊科地域 ・12/25(木) 明科地域 3 地域教育関係者連絡会 ・12/16(火) 堀金地域	
学校安全支援事業	1 令和8年度版通学路安全マップ作成中 ・12月 1回目校正	1 令和8年度版通学路安全マッ プ作成 ・2月 最終校正 ・3月 納品 左記以外 学校安全総合支援事業 ・実践報告書及び市町村教育 委員会報告書を県に提出
小規模特認校制度	1 募集事務(新2年生以上) ・11/19(水) 就学決定通知の発送 <令和8年度就学予定児童数> 新1年生:10名 新3年生:1名 計11名	

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み
部活動の地域展開 (地域移行)	1 各種会議の主催、参加等 ・11/27(木) 堀金地域「地域クラブ」運営協議会 ・12/3(水) 文化部活動の地域展開に関するオンライン交流会 ・12/9(火) 部活動運営委員会	
不登校支援事業	1 教育施設連携促進コーディネーター ・民間施設等訪問件数 6件 ・学校との情報共有 6校 ・民間施設運営者や関係支援者との情報交換会 12/22(月)実施 内容:交流会、学習会(R7居場所を始めた人の話) ・不登校生徒のための、試験の場の体験会 12/20(土)開催 2 教育支援センター活動状況 ・施設外学習 12/9(火)Core塩尻(自動運転バスシステムについて学ぶ&eスポーツ体験) ・出張教室(穂高会館) 木曜日開催 12/4、11(木) 実施	左記以外の予定 ・民間施設運営者等との情報交換会 1/26(月) 2 教育支援センター活動予定 ・松本大学(教育学部生)との交流・校内探索会 12/25(木)予定 ・12/26(金)閉室、 1/7(水)開室予定
キャリア教育		1 中学生キャリアフェスティバル ・キャリアフェスティバル冊子(ジョブハン)の作成 →完成次第、事業所まための会計画 ・活動報告書の完成

2 学校給食課

学校給食担当

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み
給食センター総務費	1 栄養士の学校訪問(食育の推進) 2 寄附の受納 12/10(水) 寄付者:NPO 法人 JA あづみくらしの助け合いネットワークあんしん 内容:菜種油(10.8kg), ヒマワリ油(15.4kg)	1 通年実施
学校給食費徴収事業	1 口座振替日(定期) 第8期分:12/25(木)	
各給食センター管理運営事業	1 施設・設備のメンテナンス等 ・施設及び厨房設備等のメンテナンスの実施 ・施設及び職員の衛生管理 ・給食配送車両の整備 2 営業日程 ・2学期給食最終提供日 12/25(木) 北部, 南部, 堀金 12/26(金) 堀金, 中部	1 通年実施 2 3学期給食提供開始日 1/7(水) 北部, 南部 1/8(木) 堀金, 中部

3 生涯学習課

社会教育係

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み
生涯学習講座実施事業	1 安曇野市オンライン日本語教室(全14回) ・10/16(木)～2/12(木)午後7時～	
二十歳の集い実施事業	1 令和8年安曇野市二十歳の集い ・1/11(日)午後2時～ 安曇野市総合体育館「ANCアリーナ」	

豊科生涯学習係

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み
豊科公民館事業	1 やさしく楽しいリコーダー講座(第9回) ・1/15(木)午前10時～ 豊科公民館大会議室 2 ボッチャ講習会 ・1/15(木)午後7時～ 豊科公民館ホール 3 令和8年度豊科公民館ホール予約受付開始 ・1/19(月)午前9時～ 豊科公民館大会議室 4 第2回豊科地域人権教育推進協議会 ・1/20(火)午後7時～ 豊科公民館大会議室	

穂高生涯学習係

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み
穂高公民館事業	1 新春書き初め教室 ・1/5(月)午前9時30分～ 穂高公民館講義室 2 コオディネーショントレーニング① ・1/15(木)午前9時30分～ 穂高公民館講堂 3 小学生スキー教室 小学校高学年初心者対象 ・1/24(土)午前6時00分～ エイブル白馬五竜いいもりゲレンデ	

三郷生涯学習係

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み
三郷公民館事業	1 元日ウォーキング ・1/1(木・祝)午後1時30分～ 三郷公民館他 2 書初め教室 ・1/5(月)午後1時30分～ 三郷公民館スタジオ2 3 冬季スポーツ大会説明会 ・1/7(水)午後7時～ 三郷公民館講堂 4 みんなDEスポーツ ・1/8(木)、1/15(木)、1/22(木)、1/29(木)午後7時～ 三郷文化公園体育館 5 令和7年度三郷地域人権尊重作品展 ・1/14(水)～25(日) 三郷交流学習センター展示ギャラリー 6 相続講座 ・1/16(金)午前10時～ 三郷公民館講堂 7 第2回三郷地域人権教育推進協議会 ・1/23(金)午後7時～ 三郷公民館講義室 8 けん玉チャレンジ⑦(閉講式) ・1/25(日)午後2時～ 三郷公民館講堂 9 三郷の宝教室② ・1/27(火)午後1時30分～ 三郷公民館講堂	

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み
堀金公民館事業	1 子育てサークル講座 常念っ子(全11回) ・⑨1/21(水) 午前9時30分～ 堀金公民館講堂 2 令和7年度第2回堀金地域人権教育推進協議会、人権研修会 ・1/22(木)午後7時～ 堀金公民館会議室1 3 堀金公民館サポート会議 ・1/26(月)午後7時～ 堀金支所会議室	

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み
明科公民館事業	1 第5回健康麻雀教室 ・1/20(火)午後1時～ 明科公民館講義室 2 新春コンサート 箏と尺八のしらべ ・1/23(金)午後2時～ 明科公民館講堂	

4 文化課

事業	現 況	今後の取り組み
芸術教育普及事業	1 東京藝大・長野県連携協定事業 ・安曇野 AIR2026 参加作家募集(東京藝大) 12/5(金)～2/6(金)	
	2 鐘の鳴る丘集会所	・県文化振興事業団企画公演「かいころく」 滞在制作 1/19(月)～2/2(月) 公演:1/31(土)、2/1(日) 安曇野市美術館
	3 京都芸術大学連携事業 高校生との共同制作 ・豊科高校 23人(授業) 12/1(月)、12/2(火) 型紙・布・糸で作品制作 ・南農高校美術部 4人 12/1(月)、12/2(火) 校内で映像作品撮影	・「2026AKAP 冬展」 1/9(金)～1/18(日) みらい
	4 新進音楽家演奏会 ・あづみの新進音楽家コンサート 12/6(土) 197人 みらい	
	5 ミュージアム活性化事業 ・美術館博物館年間予定表 小中学生を同伴した保護者の入館料を無料とするパスポートの発行(全児童・生徒へ配布) 10月利用者:10人、11月利用者:25人 ・学校ミュージアム 豊科北中 12/10(水) ・ミュージアムカード 市内25施設 12/9(火)から配布開始	・学校ミュージアム 穂高東中 1/22(木) 豊科南中 1/23(金)
文化団体補助事業	1 『安曇野文化』刊行	・第4回編集委員会 1/14(水)

事業	現況	今後の取り組み
	2 ちくに生きものみらい基金充当事業 ・12/2(火)豊科北小 国営アルプス安曇野公園	
指定管理施設の事業	1 田淵行男記念館 ・田淵行男賞巡回展 10/21(火)～11/24(月・祝) 田淵行男記念館 441人 ・市制施行20周年記念 新田樹写真展 「Sakhalin/サハリン」 12/9(火)～3/29(日) 2 安曇野市美術館 ・冬の特別展「ミュージアムワンダールーム」 12/2(火)～1/12(月・祝)	・田淵行男賞巡回展 1/19(月)～2/6(金) 明科中
文化振興総務	1 博物館協議会	・役員改選 1月広報にて公募2名
	2 作品燻蒸	安曇野市美術館 2月実施予定

博物館担当

事業(懸案事項)	現況	今後の取り組み
豊科郷土博物館教育普及事業	1 こたつ講座 第1回 コメってなんだろう ～意外と知らないコメの力～ 期日：12/20(土)	1 こたつ講座 第2回 考古学者は土器をどう見ているか 期日：1/10(土) 第3回 見る・くらべる・感じる 北アルプスの針葉樹 期日：1/17(土)
貞享義民記念館教育普及事業	1 フォトサロンなかがや写真展 会期：11/9(日)～11/24(月・祝) 参加者：183人 2 安曇野から考える人権展(人権共生課) 会期：12/9(火)～12/26(金)	1 企画展「中林梧竹と安曇野一筆が結ぶ明治のころ」 会期：1/17(土)～3/1(日)
文書館施設運営管理事業	1 重要文書等収集・整理(公開資料点数) ・公文書 59,356点、地域資料 73,235点(11月末現在) (11月新規点数/公文書 306点、地域資料 14点) 2 文書館運営審議会 期日：12/11(木)	1 古文書初級講座 期日：12/8(月)・ 12/15(月)・ 12/22(月)
文書館教育普及事業	1 後期企画展関連企画 ・講座「安曇野で戦争を考える」 期日：11/16(日) 参加者：23人	
市誌編さん事業	1 市誌編さん専門調査会 自然部会 期日：12/1(月) 2 市誌編さん専門調査会 考古部会 期日：12/11(木)	1 市誌編さん専門調査会 民俗部会 期日：1/22(木)

文化財保護係

事業(懸案事項)	特記事項	今後の取り組み
文化財保全事業	1 安曇野市文化財保存活用地域計画案の文化庁による認定(12/19(金))	

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み
全館事業	1 本のお年玉 ・1/6(火)～ なくなり次第終了	年末年始休館 12/28(日)～1/5(月)
中央図書館	1 映画上映会 「大師匠 第4巻」 ・1/9(金) みらい 18:00～	
豊科図書館	1 豊科図書館開館15周年記念 池澤夏樹講演会「いま住むところと遠いところ」 ・1/24(土) きぼう 13:30～ 応募者 258人 当選者 182人	応募者多数につき同時配信 パブリックビューイング みらい 約100名
堀金図書館	1 わくわく講座 「福を呼びこむ 縁起つるしかぎり作り」 ・12/16(火) 10:30～12:00	
明科図書館	1 おはなしひまわり クリスマス会 ・12/20(土) ひまわり 11:00～11:30	

5 子ども家庭支援課

子ども子育て政策係

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み
ファミリーサポート事業	1 ファミサポ協力会員養成講座の開催 ・ファミサポ協力会員養成講座(後期) ・12/5(金)	1 養成講座終了後、即現場で活躍してもらう
小規模公園整備事業	1 地元調整と撤去・更新の決定 ・危険遊具のある区の関係者と一通り協議し、該当児童遊園の撤去・更新の方針を概ね決定。 ・撤去のみの遊園⇒12月から順次撤去工事に着手し、7年度中に完了の予定。 ・撤去+更新の遊園⇒7年度に設計着手、工事は8年度に実施の予定。	1 地元との調整 ・市の方針との調整。 ・区による遊具設置に対する補助金交付制度の検討
児童クラブ整備事業	1 キャパオーバーへの対応 ・豊科南、豊科北、穂高南、穂高西、三郷の5校については早急な施設整備が必要。	1 キャパオーバーへの対応 ・豊科南、豊科北、穂高南⇒設計に着手。 ・三郷小、穂高西小⇒用地選定。

子育て給付係

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み
物価高対応子育て応援手当支給事業	1 R7.11.21閣議決定において、年度末18歳以下の児童1人当たり2万円の給付金支給が決定。 ・12月補正(追加)にて予算計上。 ・対象児童数(見込) 約14,000人 ・児童手当受給世帯は積極支給、公務員世帯等は申請支給	1 システム改修終了後、支給を開始。

児童青少年係

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み
児童館運営事業(民間委託事業)	1 R8児童クラブ入所者 審査・選考 ・申請状況 入所希望者1,848人 利用希望者急増 対前年度比344人増(+22%)	1 児童クラブ利用決定通知 R8.1月下旬～2月上旬

青少年体験事業	1 子ども文化祭 ・11/22(土)～11/29(土) 作品展示 ・11/29(土) ステージ発表 穂高交流学習施設みらい 8団体、約200人参加 2 ジュニアリーダー講座「三九郎組立講座」 ・12/14(日) 9時30分 堀金総合体育館サブアリーナ 3 信州大学プログラミング教室 ・12/20(土)～12/21(日) 全3回シリーズ 大会議室	1 信州大学プログラミング教室 ・1/17(土)全3回シリーズ 2 武蔵野市との市民交流事業(来訪) ・2/7(土)～2/8(日)
青少年育成環境整備事業		1 市青少年センター街頭巡回 ・1/6(火)～1/7(水) 市内各所

子ども家庭相談担当

事業(懸案事項)	現 況	今後の取り組み
児童発達支援事業	1 遊びの教室 ・12月は5回実施 こあら(1歳児)穂高 12/4(木)、12/12(金) いるか(2歳児)穂高 12/11(木)、12/19(金) プレいるか(2歳児)豊科 12/15(月) 2 発達相談日(親子であっぷっぷ) ・12月は2回実施 12/3(水)、12/16(火) 3 運動発達相談日(はいはいたち) ・12月は3回実施 12/5(金)、12/12(金)、12/22(月) 4 ことばの相談日 ・12月は2回実施 12/8(月)、12/23(火) 5 親子で遊ぼう教室 ・12月は2回実施 12/17(水)、12/23(火)講演会 6 子育て学習会 ・12月は1回実施 市内認定こども園 12/5(金)	1 遊びの教室 ・1月は6回の実施を予定 2 発達相談日 ・1月は4回の実施を予定 3 運動発達相談日 ・1月は2回の実施を予定 4 ことばの相談日 ・1月は2回の実施を予定 5 親子で遊ぼう教室 ・1月は2回の実施を予定 (1回は講演会を実施) 6 子育て学習会 ・1月は1回の実施予定

6 こども園幼稚園課

保育幼稚園担当

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
安曇野市保育協会 研究発表会	1 安曇野市保育協会研究発表会 令和8年1/16（金） 各園にてリモート開催 内容 ・研究発表（午前の部と午後の部に分かれて行う） アルプス認定こども園 三郷北部認定こども園 ・討議、講演会 大阪総合保育大学 大方美香学長	
令和8年度新入園 児オリエンテーシ ョン	1 令和8年度新入園児オリエンテーション 令和8年1/23（金）午前 公立各園 内容 ・入園準備品等の説明（保護者） ・在園児との触れ合いあそび等（3歳以上児）	